

長期構想

中期計画

基本目標	将来都市像	都市づくりの基本方向	政策
未来を拓く 躍動都市・おかやま（案）	I. 中四国をリードし、国内外から人・モノを呼び込む「経済・交流都市」	1 地域経済の活性化による、魅力と活力あふれるまちづくり	(1)新たな雇用と活力を生む戦略的な産業振興（産業） (2)魅力と賑わいのある中心市街地の創出（中心市街地） (3)多彩で活力ある農業の振興（農業） (4)国内外から人が集う観光・交流の推進（観光・交流）
	II. 誰もがうらやむ充実の「子育て・教育都市」	2 コンパクトでネットワーク化された快適で多様なまちづくり	(1)岡山型のコンパクトで多様なまちづくり（都市） (2)人と環境にやさしい交通ネットワークの構築（交通） (3)魅力ある景観と快適な住環境の整備（景観）
		3 歴史と文化が薫り、誇りと一体感の持てるまちづくり	(1)歴史・文化を活かした魅力の創出と発信（歴史・文化） (2)暮らしに息づく文化芸術の振興（文化芸術） (3)地域の活力を育むスポーツの振興（スポーツ）
		4 安心して子育てができ、若者や女性が輝くまちづくり	(1)安心して子どもを産み育てることができる環境づくり（子育て） (2)子どもの健やかな成長と若者の自立の支援（若者自立） (3)女性・若者の人材力を生かす社会環境づくり（女性・若者）
	III. 全国から見ても傑出した安心を築く「健康・環境都市」	5 つながる教育で未来を拓く人材を育むまちづくり	(1)知・徳・体の調和のとれた自立する子どもの育成（学校教育） (2)学校・家庭・地域が協働で進める教育力の向上（教育環境） (3)生涯にわたる豊かな学びの充実（生涯学習）
		6 理解を深め合い、ともに築く市民主体のまちづくり	(1)多様な担い手による協働・ESDの推進（協働・ESD、大学） (2)国際交流とグローバル人材の育成（国際） (3)誰もが個性と能力を発揮する人権尊重のまちづくり（人権）
		7 住み慣れた地域で安心、健やかに暮らせるまちづくり	(1)生涯にわたり健康でいきいきと生活できるまちづくり（健康） (2)豊富な医療・介護資源を活かした安心の暮らしづくり（医療・介護） (3)ともに生き、ともに支え合う地域社会づくり（セーフティネット）
	都市経営	8 地域の力を活かした災害に強く安全・安心なまちづくり	(1)災害に強く安全・安心な都市基盤の整備（防災・減災） (2)地域防災力の強化と消防救急体制の充実（地域防災） (3)安全・安心な市民生活の確保（市民生活）
		9 豊かな自然と調和した市民の手による持続可能なまちづくり	(1)岡山から広げる地域に根ざした環境づくり（環境活動） (2)低炭素型の環境にやさしいまちづくり（低炭素） (3)みんなで進める循環型社会の構築（循環型社会）
			10 圏域をリードし、都市の持続的発展を支える都市経営